

## 運営権者候補者の提案概要

### 1 事業の目的

都民のスポーツムーブメントを創出し、コンサート等のイベント開催により新たな文化を発信するとともに、都民サービスの向上を図り、有明アリーナを東京の新たなスポーツ・文化の拠点とする。

### 2 事業実施体制

圧倒的な誘致力と豊富な経験を有するリーディングカンパニーが集結

#### 【グループの強み】

- 大手広告代理店のネットワーク・誘致実績による国際大会誘致力
- 国内・海外双方の大手エンターテインメント企業によるトップアーティスト誘致力
- 地元根差した大手総合スポーツ企業によるスポーツコミュニティの創造
- 大手移動通信企業による高密度 Wi-Fi 等の最先端技術の提供
- 各業種トップランナー企業の参画による安定した運営

### 3 基本方針及びその実現のための重点的な取組

- (1) **トップアスリート・アーティストから都民利用までスポーツと文化のバランスを考慮した、質の高いスポーツ大会や魅力的なイベント開催などのコンテンツを提供**
  - 「箱貸しからコンテンツ編成へ」を合言葉に、グループ各社の圧倒的な誘致・運営実績を背景に、質の高いイベントを誘致・編成するとともに、「スポーツと文化／公共性と収益性」の好バランスを達成し、有明アリーナのブランド化を実現
  - 世界のトップアスリート・アーティストから地域住民の参加型イベントまで幅広く企画し、施設利用を促すとともに、次世代のアスリート育成と都民の健康増進に貢献
  - 東京 2020 大会のレガシーを継承し、ボランティア文化を定着させるため、本施設主導でスポーツボランティアを組織化
- (2) **有明アリーナを拠点にイベント開催などにより新たな文化を創出し、周辺エリアの街づくりに貢献**
  - 周辺施設等と連携するとともに、地域の回遊性を高めるコンテンツの提供等により、周辺エリアの活性化を実現
- (3) **IT への継続的な投資によりアジアを代表する最先端スマートアリーナとしての地位を確立**
  - 施設と来場者を繋ぐ独自の「アリーナアプリ」と「アリーナ内高密度 Wi-Fi」の提供
  - エントランス大型映像ビジョン等の「デジタル演出」の整備により、新たな感動を提供
  - 特別な VIP テラス席の設置や、ファストレーン(事前に支払い済みの客が優先的にサービスの提供を受けられるレーン)によるフードサービスの提供等、快適で便利な「観戦環境」の整備



エントランスの大型ビジョン(イメージ)



VIP テラス席(イメージ)

#### (4) 各業界のリーディングカンパニーがアリーナの高稼働を支え、安定運営を保証

- 類似・競合施設の出現に対しても、イベントの誘致力とコンテンツ編成のノウハウを最大限に活用することで稼働率低下を未然に防止
- 構成員によるコンテンツ提供などにより事業の安定性を確保

#### 4 施設運営に関する主な提案

- 圧倒的な誘致実績と構成員の強力なネットワーク力を生かし、世界から地域まで幅広いイベントを誘致
- アマチュアスポーツにも配慮した料金体系やサブアリーナにおける障害者スポーツ団体への優先予約と低廉な利用料金の設定
- イベントの制作・運営と多数の施設運営実績によるノウハウを活用し、安全で円滑なイベント運営に向けたサービスを提供
- エントランス空間とメモリアルスポーツカフェを一体化し、これまでにないメモリアルコーナーを創出し、東京 2020 大会のレガシーを継承
- 電力を自然エネルギーや低炭素電力で調達

#### 5 運営権対価等に関する提案

##### (1) 運営権対価の提案額

9,386,827,396 円(税込)

##### (2) 業績連動支払の支払方法

税引前当期純利益(業績連動支払を除く)の 50%を都に支払

※ 本資料は、運営権者候補者の提案に基づき、東京都が作成